

令和4年度 介護セミナー

記録の重要性と伝わる記録

- 介護における記録の重要性を再確認する。どのような場面で記録が重要視されるのか。
- 観察したことを記録へとつなげるには。
- 伝わりと伝わらないとは。利用者の様子が伝わる（わかる）記録。

1. 主催 一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
2. 日時 令和4年7月9日（土） 13:00～16:30（12:30 から受付）
3. 会場 鹿児島県社会福祉センター（鹿児島市鴨池新町1-7）
または、オンライン（Zoom）
4. 講師 水溜 正子 氏（鹿児島県介護福祉士会 / 障害者支援施設 竹山苑 居宅介護事業）
5. 参加費 会 員・・・4,000 円 賛助会員・・・5,000 円 一 般・・・5,800 円
6. 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、鹿児島県介護福祉士会 事務局まで FAX または郵送にてお申し込みください。
7. 定 員 40 名程度（先着順とし、定員になり次第締め切りをいたします。）
8. 申込締切 令和4年6月24日（金）到着分まで
※ 申込締切日以降にお申込の方は、一度お問い合わせください。
9. その他 (1) 随時、参加決定通知を郵送いたします。参加費については、参加決定通知に振込用紙を同封いたします。
(2) 会場敷地内の駐車台数には限りがございます。駐車スペースがない場合は、有料駐車場をご利用いただきますか、あらかじめ公共交通機関をご利用ください。